

令和6年度地域連携推進センター事業 健康サポーターの学生が「古高松地区健康まつり」で体力測定 を実施しました

本学では、地域連携推進センターの活動の一環として、健康サポーターの養成を行っています。健康サポーターの学生は、住民を対象に健康に関する啓発活動や各種測定を、地域住民と協働して実施しています。

令和6年11月30日には、古高松コミュニティセンターで開催された「古高松地区健康まつり」に本学の健康サポーターの学生が参加しました。本事業では、古高松地区保健委員の皆様と協力し、事前に予約された33名の住民の方々に対して、椅子立ち上がりや3分間歩行などの体力測定を行いました。毎年、「古高松地区健康まつり」を楽しみにしているとお話しくださる参加者もあり、地域の方々の健康への関心の高さを改めて実感しました。

今後も本学学生が古高松地区保健委員会委員の皆様と連携しながら健康に関する取り組みを継続し、住民の方々の健康増進に貢献できるよう努めてまいります。

(地域連携推進センター 佐々木純子 近藤明宏)